



2023 年度検討テーマ

患者安全推進のために必要な情報を、誌面を通じて会員病院に提供できるように、テーマや執筆者を検討している。

部会員一覧

(敬称略・五十音順)

◎=部会長

浦松 雅史	東京医科大学病院
遠藤 嘉泰	社会福祉法人聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷浜松病院
佐藤 亜紀	市立札幌病院
新村 美佐香	医療法人五星会 菊名記念病院
須田 喜代美	一般財団法人竹田健康財団 竹田総合病院
土肥 大典	埼玉医科大学国際医療センター
中村 京太	横浜市立大学附属市民総合医療センター
西原 美和子	国家公務員共済組合連合会 虎の門病院
橋本 徹 ◎	公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
本鍋田 由美子	指定管理者学校法人聖マリアンナ医科大学 川崎市立多摩病院
町谷 安紀	社会医療法人生長会 阪南市民病院

活動報告

ジャーナル誌面の企画立案

- ・ 特集をはじめとした各コーナーの内容を部会員持ち回りで企画・立案し、計4回の企画部会で検討している。
- ・ 2019年度より、会員病院の現場の[取り組み・工夫の情報提供](#)を呼びかけ、寄せられた情報を企画に生かしている。

ジャーナルの普及

- ・ 会員病院向けに[年間追加購入割引制度](#)を設け、活用の促進を提案している。

成果・発表内容等

- ・ 患者安全推進ジャーナルの発行
[No. 72 2023年6月発行](#)
特集：外国人患者を受け入れる
- ・ [No. 73 2023年9月発行](#)
特集：システムダウンに備える
- ・ [No. 74 2023年12月発行](#)
特集：患者・家族とのコミュニケーションと意思決定支援
- ・ [No. 75 2024年3月発行](#)
特集：医療安全文化調査への参加と活用

総括

患者安全推進ジャーナル誌面の様々な企画立案を行っている。幅広い観点から現場で働く医療安全管理者にとって有意義な内容になるよう心掛けている。患者や多職種との協同作業の観点も考慮し特集のテーマを選定した。

(部会長・橋本 徹)